



◆ 防鳥ネット（寒冷紗）外し と 除草

カラスのいたずらに負けないようになったら、太陽の光をたっぷり浴びて、
元気に育つように、防鳥ネットを外します。

谷戸小のお友達は6月21日にネットを外しました。雑草も一緒に育っています。まだ小さいので、雑草を抜いてあげないと、負けてしまいます。これを「除草」と言います。

田無小のお友達は6月25日に
ネットを外しました。

ひまわりプロジェクトの人たちは、
6月25日の午後の予定だったので
すが、突然の雷雨で、中止になってしまいました。

後で、米川先生に、ネットを外してもらいますが、これから、何回も、除草
作業をします。作物を育てるのは、雑草との戦いでもあるのです。

混雑しているところは、丈夫な1本を残して、抜いてしまいます。これを「間引き」と言います。逆に、芽が出てないところには、間引きした苗を植えます。これを「補植」と言います。

たくさん手をかけて、立派なひまわりの
花を咲かせて、8月には、ひまわり迷路を

公開しますので、楽しみにしていて下さい。



この事業は、旧東大農場と西東京市が共同で行っています。
市民、市民活動団体、小学生が参加してひまわりを育て、ひまわり油をしぼる体験をしています。
一連の体験をとおして、食と資源循環について学びます。